



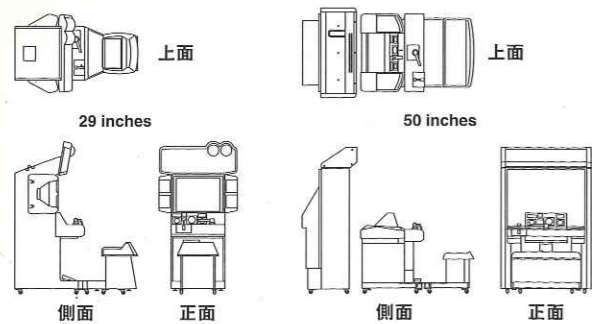
TAITO®

電車 GO! 3

通勤編

LET'S GO BY TRAIN! 3

下の図は、切り取って店舗のレイアウトなどにご利用いただけます。 1/100



筐体仕様/29インチタイプ
 ●サイズ:1043 (W)×1620 (D)×1982 (H) mm
 ●重量:約170kg
 ●消費電力:215W
 ●最大消費電流 :2.79A



筐体仕様/50インチタイプ
 ●サイズ:1158 (W)×2211 (D)×1900 (H) mm
 ●重量:約261kg
 ●消費電力:340W
 ●最大消費電流 :4.31A

お問い合わせ先

株式会社 **タイトー**®

GM事業本部:神奈川県海老名市下今泉250
 東京 Tel/046-235-9510 Fax/046-235-5649
 札幌 Tel/011-824-4665 Fax/046-235-5649
 名古屋 Tel/052-702-3322 Fax/052-702-3321
 大阪 Tel/06-6905-4553 Fax/06-6905-3049
 広島 Tel/082-264-0044 Fax/082-568-2860
 松山 Tel/089-972-2910 Fax/089-971-2110
 福岡 Tel/092-623-1245 Fax/092-623-9035

TAITO CORPORATION

250 Shimo-Imazumi, Ebina City, Kanagawa Prefecture 243-0498, JAPAN
 Tel+81-46-235-9891 Fax+81-46-235-2876

※筐体の仕様外觀は改良のため予告なく変更する場合がございます。

© TAITO CORP.1999 [2000-1]



鉄道浪漫、第3章。

たとえ見慣れた通勤路でも、電車と一緒にドラマがある。ロマンがある。
進化する定番、電車運転ゲーム「電車でGO!」シリーズ、ついに第3章の開幕です。



全くの新規路線5路線、13車種。

業務用ならではの臨場感、リアルさを誇る待望の最新作、『電車でGO!3通勤編』では路線を一新。プレイヤーにとって未知のステージ・路線には魅力が満載です。特に今作では遂に九州路線(鹿児島本線・篠栗線)を採用。篠栗線では「電車でGO!1」以来のディーゼル区間を走行。ディーゼル本来の味を十分に再現しています。







ポイント
その1

初心者でも気軽に運転を楽しめる「ファミリーモード」と、熱き電GO!フリークへの挑戦「鉄人モード」を搭載。

『電車でGO!3』には新しいゲームモードが2つ追加されました。「ファミリーモード」は簡単さを追求。一定区間を減秒無しで思い通りに楽しめますので、お子様やファミリーでも十分に『電車でGO!3』の楽しさを満喫いただけます。「鉄人モード」はマニア心をくすぐる、より本格的な設定が特徴です。厳しい条件と環境をクリアして得られる「ボーナスゲーム」はプレイヤーの勲章とも言えるでしょう。



ファミリーモード画面



鉄人モード画面

ポイント
その2

路線紹介

九州路線

- 鹿児島本線:二日市-博多(811系・普通)
- 鹿児島本線:二日市-博多(813系・普通)
- 篠栗線:篠栗-博多(キハ66系・普通)
- 篠栗線:篠栗-博多(キハ200系・快速)



関東路線

- 総武線:新宿-秋葉原(201系・普通)
- 総武線:新宿-秋葉原(205系・普通)
- 総武線:新宿-秋葉原(209系・普通)
- 中央線:新宿-東京(201系・特別快速)



近畿路線

- 山陽本線:神戸-西明石(201系・普通)
- 山陽本線:神戸-西明石(205系・普通)
- 山陽本線:神戸-西明石(207系・普通)
- 山陽本線:神戸-西明石(221系・快速)
- 山陽本線:神戸-西明石(223系・新快速)



※選択できる路線はゲームモードにより異なります。

時刻変化を選択して楽しめる「リアルタイムモード」搭載。

路線選択時に同時に運転時間帯(朝・昼・夕方・夜・リアルタイム)を選ぶことができるようになりました。早朝の爽やかな朝焼けや都会の輝くイルミネーションの中を走行するといった、時間に伴う風景の変化を楽しむことができます。



中央線(神田駅付近)・朝/7:09



昼/12:39



夕方/16:55



夜/20:28



篠栗線(篠栗駅)・朝/8:19



昼/12:17



夕方/17:17



夜/20:14

ポイント
その3

最新基板TYPE-ZEROによる鮮明で美しいゲーム画面。そして臨場感を追求した演出の数々。

より一層のクオリティアップを目指して、従来のJCシステムに代って最新のCG基板"TYPE-ZERO"を採用しました。今まで以上に鮮明かつ美しいグラフィックにより、リアルな映像に更に磨きをかけました。まるで実際の風景の中を走っているかのような感覚を提供。電GO!ファンも納得の出来映えです。また、車両紹介、乗客の乗り降りなど、工夫をこらしたデモシーンを挿入。プレイヤーを飽きさせない演出も充実しています。



車両紹介画面



乗降デモ画面

ポイント
その4